

応募総数54,107首の中から2013年1月15日に入選作品発表  
第26回 東洋大学「現代学生百人一首」  
2012年の世相をテーマにしたユニークな作品も集結

東洋大学（文京区白山／学長・竹村牧男）は、2012年10月1日（月）から11月3日（土・祝）の期間、第26回 東洋大学「現代学生百人一首」の募集を行いました。このたび、全国の小・中・高校生・大学生などから54,107首の作品が集まりましたのでお知らせ致します。

作品は、部活や勉強、将来の進路、友人や家族との関わりなど、学校生活や身の回りに関する事柄はもちろんのこと、ロンドンオリンピックや金環日食、日本人のノーベル賞受賞、スマートフォンをはじめとする新たなITツールの浸透、震災からの復興に対する思いなど、社会を見つめ、世相をテーマに詠みこんだ作品も多数集まりました。

入選作品の発表は、2013年1月15日（火）に本学ホームページ上を予定しており、2月には入選作品を1冊にまとめた編纂冊子が完成します。また、学校全体で取り組み、多数の優れた作品を応募された学校に対して、「学校特別賞」を授与します。

#### 【第26回 東洋大学「現代学生百人一首」概要】

東洋大学「現代学生百人一首」は、本学が1987年に創立100周年を迎えた際に、「百」にちなんだ記念行事のひとつとして始まったイベントで、今年で26回目を迎えます。過去四半世紀に渡って応募いただいた作品はすでに累計100万首超。全国の小・中・高校生などから、毎年、世相を反映した感性豊かな作品が多数集まります。

- テーマ：「現代学生のものの見方・生活感覚」を詠みこんだ短歌
  - 応募総数：54,107首（内、小学生67首）
  - 応募資格：小学生、中学生、高校生、大学生、専門学校生他それに準じる者  
（小学生の作品は、入選100首とは別に小学生の部として発表）
  - 応募期間：2012年10月1日（月）～11月3日（土・祝）
  - 選考方法：東洋大学「現代学生百人一首」選考委員会にて選考
- <選考委員>

- ・菊地 義裕 東洋大学文学部（専門分野：上代日本文学）／選考委員長
- ・神田 重幸 東洋大学名誉教授（専門分野：近代文学／歌人）
- ・鮫島 満 氏（歌人）
- ・中川 佐和子氏（歌人）

- 入選発表：2013年1月15日（火）、本学ホームページ上で発表
- ※同コンクールの詳細 <http://www.toyo.ac.jp/issyu/>

#### <表彰について>

- (1)入選者100名に賞状とオリジナル図書カード10,000円分を贈呈します。  
また、多数の優れた作品があった学校に「学校特別賞」を授与します。
- (2)「小学生の部」入選者には賞状とオリジナル図書カード2,000円分を贈呈します。